

祈りについて①主の祈り

ルカの福音書11章1-4節
2012.5.6 HKJCF

I 概観

序)祈りについてのイエス様の教え①主の祈り②熱心な求め③父の答え

- | | |
|--------------|-----|
| 1、イエス様の祈り | 1 |
| 2、祈りの言①神に関して | 2 |
| 3、祈りの言②人に関して | 3-4 |

結)神と人をむすぶもの

適用)主の祈りの中で、あなたが一番必要とする祈りはなんでしょう？

II イエス様の祈り

- 1、イエス様の祈り(言・姿勢・父との関係)
- 2、弟子たちの求め(最高の求め)
- 3、祈りの学校

①祈りの言	1-4
②祈りの熱心	5-10
③祈りの答え	11-13

III 神様に関して

- 1、父なる神のみ名
 - ①天(永遠)②み名①創造の神(全知・全能・普遍)②人格(愛・義・聖)③愛の配慮とご計画
 - ③天父の愛(創造・保持・摂理・救済・新創造)
- 2、み国(神の国)
 - ①神の支配②愛の原理③私・地上・新天新地
 - 3、ルカでは「み心」(神の意志とご計画)が、「み国」の中に集約(創造から再臨=新創造へ)
⇒父なる神様への礼拝が神の子の特権と祝福

IV 人間に関して

- 1、日ごとの糧(身体)
 - ①食物②健康③経済→「私たち」
- 2、罪の赦し(こころ)

キリスト(十字架)で赦され ⇔ キリストで赦す: 「罪は到底返せない負債」
- 3、サタンからの守り(靈)
 - 1)試練2)誘惑→困難ではなく「誘惑」

⇒人間の真の必要は、神様のみ心と一致

V 神様と人間を結ぶもの

- 1、ルカはマタイと比べ簡素な「主の祈り」
- 2、「み心が行なわれますように」の祈りはルカでは「み国が来ますように」に集約
- 3、神様のご計画は人間の祝福すること
祝福を受けるため、私たちは父なる神様を第一とする人生が求められる(み国)
まず①礼拝②感謝③献身(明け渡し)
⇒祈りは父なる神様と私たちをむすぶ虹
(祈りとしてのみ言・賛美・証しの生活)